



2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社トスネット

上場取引所 東

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 管理統轄本部取締役統轄本部長 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 2021年5月17日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	4,922	8.2	325	0.9	408	11.5	243	14.4
2020年9月期第2四半期	5,364	1.7	328	21.2	366	18.3	212	22.1

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 236百万円 (15.3%) 2020年9月期第2四半期 205百万円 (12.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	51.51	
2020年9月期第2四半期	45.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	8,749	6,002	68.6
2020年9月期	8,666	5,836	67.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 6,002百万円 2020年9月期 5,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		15.00	15.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,950	0.0	460	6.5	520	12.9	280	12.9	59.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	4,732,600 株	2020年9月期	4,732,600 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	2,503 株	2020年9月期	2,503 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	4,730,097 株	2020年9月期2Q	4,730,097 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年10月1日から2021年3月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いております。

当警備業界におきましても、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント、コンサート等が軒並み延期、中止となり、先行きも不透明な状況であることから、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大、商材等の販売の強化により、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,922百万円(前年同四半期比8.2%減)、営業利益は325百万円(前年同四半期比0.8%減)、経常利益は408百万円(前年同四半期比11.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は243百万円(前年同四半期比14.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は4,470百万円(前年同四半期比4.7%減)、セグメント利益は217百万円(前年同四半期比63.5%増)となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント、コンサート等が延期、中止となる中、駐車場警備等へ積極的な営業展開をしてまいりましたが、当部門の売上高は3,022百万円(前年同四半期比3.1%減)となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置付け、首都圏を中心に積極的な営業展開をした結果、当部門の売上高は1,146百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置付けておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響による発注の減少により、当部門の売上高は207百万円(前年同四半期比30.4%減)となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び労働者派遣業務等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は80百万円(前年同四半期比0.9%増)、セグメント利益は2百万円(前年同四半期比24.3%増)となりました。

(マーキングサービス事業)

マーキングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響により、カタログの発送が延期、中止となったため、売上高は218百万円(前年同四半期比31.1%減)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期は2百万円の損失)となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の影響により、イベント、コンサート等が延期、中止により、電源供給事業の売上高は152百万円(前年同四半期比44.6%減)、セグメント損失は119百万円(前年同四半期は30百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ82百万円増加し、8,749百万円となりました。

この主な要因は、警備未収入金が101百万円、投資有価証券が71百万円、のれんが49百万円減少したものの、現金及び預金が294百万円増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ83百万円減少し、2,747百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が65百万円増加したものの、未払消費税等が77百万円、長期借入金が72百万円減少したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ165百万円増加し、6,002百万円となりました。この主な要因は、株主に対して70百万円の配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益として243百万円計上したことにより利益剰余金が172百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は68.6%となりました。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して294百万円増加し、4,407百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は464百万円（前年同四半期は515百万円の収入）となりました。この主な要因は、法人税等132百万円、未払費用75百万円の支払いがあったものの、税金等調整前四半期純利益419百万円の計上、未収入金の減少86百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は4百万円（前年同四半期は105百万円の支出）となりました。この主な要因は、投資有価証券の売却により50百万円の収入がありましたが、有形固定資産の取得29百万円、その他21百万円の支出等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は165百万円（前年同四半期は220百万円の支出）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済72百万円、配当金の支払い70百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント、コンサート等の中止、延期による落ち込みが見込まれておりますが、収束時期は未だ予測することができず不透明なため、通期の連結業績予想につきましては、2020年11月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を据え置きいたします。

引き続き業績動向を注視し、適正かつ合理的な算出が可能になった時点で、業績への重要な影響が判明した場合、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,112,926	4,407,678
受取手形及び売掛金	103,438	131,487
警備未収入金	1,065,678	964,417
仕掛品	120	6,908
原材料及び貯蔵品	86,236	65,159
その他	231,602	158,192
貸倒引当金	△2,897	△2,931
流動資産合計	5,597,104	5,730,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	369,768	363,669
土地	1,322,189	1,322,189
その他	333,817	357,897
有形固定資産合計	2,025,775	2,043,756
無形固定資産		
のれん	253,738	204,471
その他	26,746	26,320
無形固定資産合計	280,485	230,791
投資その他の資産		
投資有価証券	339,418	268,004
投資建物（純額）	3,478	3,172
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,603	3,703
繰延税金資産	127,724	158,404
その他	219,893	241,848
貸倒引当金	△4,077	△4,069
投資その他の資産合計	762,125	743,149
固定資産合計	3,068,386	3,017,697
繰延資産		
開業費	966	805
繰延資産合計	966	805
資産合計	8,666,457	8,749,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	145,712	145,712
未払法人税等	123,571	188,600
未払消費税等	234,808	156,978
未払費用	602,446	569,435
賞与引当金	77,310	78,540
その他	248,961	248,592
流動負債合計	1,932,809	1,887,858
固定負債		
長期借入金	438,008	365,152
退職給付に係る負債	315,831	324,361
繰延税金負債	685	17
その他	142,785	169,728
固定負債合計	897,311	859,260
負債合計	2,830,120	2,747,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	4,252,215	4,424,896
自己株式	△773	△773
株主資本合計	5,800,922	5,973,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,568	52,385
退職給付に係る調整累計額	△29,154	△23,692
その他の包括利益累計額合計	35,413	28,692
純資産合計	5,836,336	6,002,295
負債純資産合計	8,666,457	8,749,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高	5,364,721	4,922,315
売上原価	3,562,713	3,230,257
売上総利益	1,802,007	1,692,057
販売費及び一般管理費	1,473,784	1,366,698
営業利益	328,223	325,359
営業外収益		
助成金収入	13,835	56,091
受取賃貸料	14,376	12,782
投資有価証券運用益	370	3
その他	15,175	26,258
営業外収益合計	43,758	95,136
営業外費用		
支払利息	3,819	3,536
投資有価証券運用損	—	4,541
その他	1,607	3,696
営業外費用合計	5,427	11,774
経常利益	366,554	408,720
特別利益		
受取保険金	—	22,359
固定資産売却益	27	138
特別利益合計	27	22,498
特別損失		
固定資産除却損	0	10,442
投資有価証券売却損	—	1,000
特別損失合計	0	11,442
税金等調整前四半期純利益	366,582	419,775
法人税、住民税及び事業税	156,516	205,336
法人税等調整額	△2,902	△29,192
法人税等合計	153,614	176,144
四半期純利益	212,967	243,631
親会社株主に帰属する四半期純利益	212,967	243,631

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	212,967	243,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,327	△12,183
退職給付に係る調整額	3,809	5,462
その他の包括利益合計	△7,518	△6,720
四半期包括利益	205,449	236,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,449	236,910

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	366,582	419,775
減価償却費	47,990	57,424
繰延資産償却額	161	161
のれん償却額	59,862	49,267
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△47	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,939	1,230
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,387	14,712
受取利息及び受取配当金	△2,955	△11,263
支払利息	3,819	3,536
投資有価証券運用損益(△は益)	△370	4,537
投資有価証券売却損益(△は益)	—	1,000
有形固定資産売却損益(△は益)	△27	△138
有形固定資産除却損	0	10,442
売上債権の増減額(△は増加)	208,025	73,220
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,181	14,288
前払費用の増減額(△は増加)	29,047	29,557
未収入金の増減額(△は増加)	△16,972	86,879
未払金の増減額(△は減少)	2,150	△21,196
未払費用の増減額(△は減少)	△69,076	△75,404
預り金の増減額(△は減少)	△2,489	△1,694
その他	76,436	△67,387
小計	731,279	588,974
利息及び配当金の受取額	2,953	11,263
利息の支払額	△3,821	△3,542
法人税等の支払額	△215,370	△132,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	515,040	464,692
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,685	△1,713
投資有価証券の売却による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△85,358	△29,750
有形固定資産の売却による収入	520	649
短期貸付けによる支出	△1,346	△1,200
敷金の差入による支出	△439	△379
その他	△17,507	△21,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,815	△4,156
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△87,856	△72,856
配当金の支払額	△118,055	△70,963
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14,217	△21,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220,128	△165,783
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	189,096	294,752
現金及び現金同等物の期首残高	3,817,979	4,112,926
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,007,076	4,407,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	4,691,605	79,542	316,997	276,575	5,364,721
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,269	5,927	—	813	74,009
計	4,758,875	85,469	316,997	277,388	5,438,731
セグメント利益又は損失(△)	132,837	2,003	△2,774	△30,376	101,690

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	101,690
セグメント間取引消去	226,533
四半期連結損益計算書の営業利益	328,223

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	4,470,721	80,314	218,324	152,955	4,922,315
セグメント間の内部売上高又は振替高	69,176	7,874	—	558	77,609
計	4,539,897	88,189	218,324	153,513	4,999,925
セグメント利益又は損失(△)	217,315	2,491	778	△119,720	100,865

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	100,865
セグメント間取引消去	224,493
四半期連結損益計算書の営業利益	325,359

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期や回復度合等が変動した場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。